

令和 4 年 12 月 26 日

関係者のみなさまへ

心臓血管センター金沢循環器病院

病院長 池田 正寿

新型コロナウイルス感染者の判明について（最終報）

—— 療養病棟における院内感染の収束について ——

11 月 28 日付の第 1 報以降、随時お知らせして参りました当院の療養病棟における新型コロナウイルスの院内感染につきましては、12 月 12 日付の第 8 報でお伝えしました時点（累計感染者数：20 名＜うち職員 6 名、患者さま 14 名＞）より、新たな感染者は発生しておりません。

この間、ゾーニングエリアは順次縮小し、12 月 22 日にはゾーニング対応は解除されております。かかる経過等を踏まえ、当院では、当該病棟における院内感染は収束したと判断いたしました。

これに伴い、本日（12 月 26 日）より、当該療養病棟における入院の受入れ・退院に関する制限を解除しました。

この結果、当院全体としても、入・退院のほか外来診療や救急体制を含め、従前どおりの診療体制となっておりますので、ご報告申し上げます。

この度の院内感染に関しましては、関係者の皆様には大変ご心配をお掛けし、誠に申し訳ございませんでした。当院では、これからも循環器専門病院としての責務をしっかりと果たすべく、地域の皆様に一層安心してご利用頂けますよう、職員一同、さらなる努力を重ねて参る所存です。何卒よろしくお願い申し上げます。

以 上